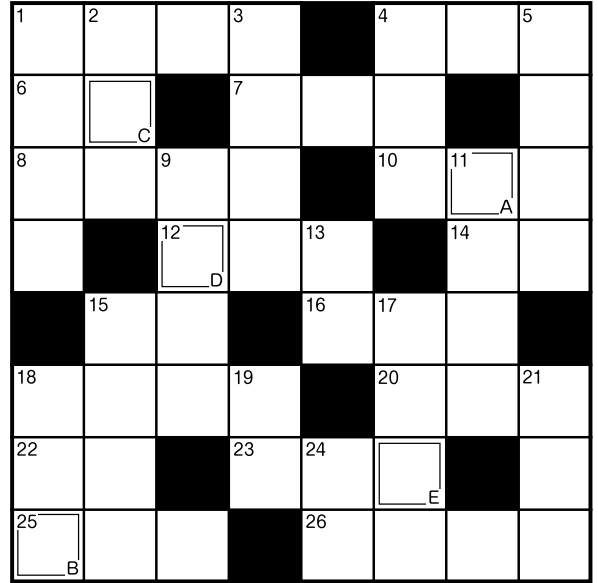


ヨコのヒント

- 積乱雲が次々と発生し、強い雨をもたらす線状○○○○帯。長さ50～300km程度、幅20～50km程度に及びます。
- 11月3日は○○○○の日。日本国憲法が公布された日です。
- 物事が次々に現れたり起こったりすることのたとえ。「○○のたけのこ」といいます。
- 皆さん、寝るときは布団？ それとも○○○？
- 1467年、将軍・足利義政の跡継ぎ問題などをきっかけに始まった○○○○の乱。
- かげであれこれと悪口を言われる。「○○○指を指される」といいます。
- 1964年11月から約7年8か月、日本の首相を務めた○○○^{えいさく}栄作。非核三原則を掲げ、1974年にノーベル平和賞を受賞しました。
- 早起きは三文の○○。「朝早く起きると、何かと良いことがある」という意味のことわざです。
- 学校などで、何人かの人を一つのグループに分けたもの。「○○長」「○○活動」などのことばに使われます。
- 作物を荒らす鳥などを追い払うために、田や畑に立てる「案山子」。さて、何と読む？
- 北陸地方にある○○○○県。東は富山県、南西は福井県、南東は岐阜県に接します。
- 目上の人が目下の人に、物事の道理をわかるように言い聞かせる。「いたずらをしないように○○○」などと使います。
- 日本からアメリカに渡った最初的女子留学生の一人、○○^{うめこ}梅子。
- アルプス山脈に源を発し、スイスやドイツなどを流れてオランダで北海に注ぐ○○○川。ヨーロッパ水上交通の大動脈です。
- 著作権や特許権などをまとめて「○○○財産権」といいます。
- 人の家や部屋などに、遠慮なく入り込む様子を表す擬態語。「○○○○入る」などと使います。



【答え】

A	B	C	D	E

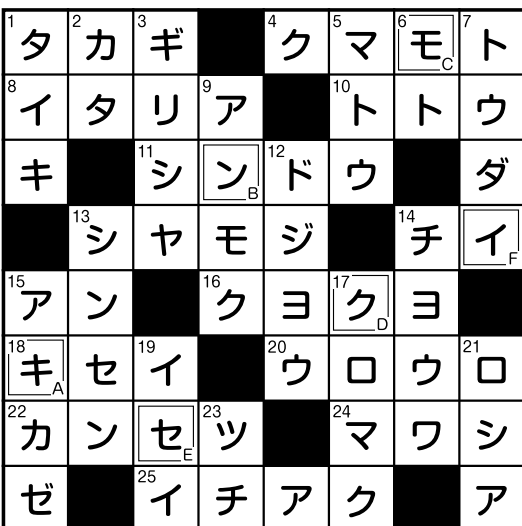
タテのヒント

- 外界の温度が変化しても、体温をほぼ一定に保つことのできる動物を○○○○動物といいます。
- うるさく鳴くカラスの集まりのように、規律や統一がなく、寄り集まっているだけの群衆を「○○○の衆」といいます。
- 運動会や文化祭のような「行事」を英語でいいます。
- 一房、二房と数える秋の果物。ワインはこれを発酵させてつくります。
- 体つきや態度などから感じる威厳や風格。「横綱としての○○○」が出てきた」などと使います。
- 植物が光合成を行うときは、葉の気孔から○○○○炭素を取り入れます。
- 雨が静かに降る様子を表す擬態語。
- 昆虫が、さなぎや幼虫から脱皮して成虫になることを何といいます？
- 「大江山 いく野の道の遠ければまだふみもみず 天の○○○○」(小式部内侍)
- 二酸化マンガンに○○○○酸素を加えると、酸素が発生します。多くの人が心を一つにして協力すること。「運動会の綱引きではクラス全員が○○○○団結して戦った」などと使います。
- せっぱつまったときは、頼りになりそうもないものまで頼りにすることのたとえ。「おぼれる者は○○をもつかむ」といいます。
- ほんの少しの暇。「テストの前は、○○○を惜しんで勉強する」などと使います。
- 1968年にノーベル文学賞を受賞した作家・川端康成。「雪国」「○○の踊子」などの作品があります。

前月号の解答と解説

【答え】

A	B	C	D	E	F
キ	ン	モ	ク	セ	イ



★キンモクセイ

秋になると、強い甘い香りを放つ、オレンジ色の小さな星型の花を咲かせるキンモクセイ。高さ3～8mほどの常緑樹（一年中、緑の葉を落とさない）です。春のジンチョウゲ、初夏のクチナシと並ぶ「日本の三大香木」の一つとして知られ、昔から庭木や街路樹として親しまれてきました。漢字では「金木犀」と書き、「金」は花の色に、「木犀」は樹皮が動物のサイの皮膚（灰色で、ごつごつしている）に似ていることに由来します。東京都練馬区にある区立牧野記念庭園（牧野富太郎博士の自宅跡地）には、博士ゆかりのキンモクセイがあり、秋になると庭園はその香りに包まれます。

キンモクセイはイチョウやソテツなどと同様、雄花をつける雄株と、雌花をつける雌株が別々の「雌雄異株」です。江戸時代に中国から持ち込まれた際、花つきの良い雄株が渡来したとされ、挿し木によって全国各地に広がりました。そのため、日本では自然には分布しておらず、キンモクセイを見ることができるのは、庭や街路などに限られるのです。

ヨコ

- 高木（たかぎ）
- 熊本（くまもと）
- イタリア
- 徒党（とどう）
- 振動（しんどう）
- しゃもじ
- 地位（ちい）
- 安（あん）
- くよくよ
- 寄生（きせい）
- うろうろ
- 関節（かんせつ）
- まわし
- 一握（いちあく）

タテ

- 大気（たいき）
- 肩（かた）
- ギリシャ
- まとう
- 元（もと）
- 灯台（とうだい）
- 暗黙（あんもく）
- どじょう
- 新鮮（しんせん）
- 調和（ちょうわ）
- 秋風（あきかぜ）
- 黒幕（くろまく）
- 威勢（いせい）
- ロシア
- 土（つち）